

令和6年9月2日

保護者 様

松山市立番町小学校  
校長 仲 公一

## 令和6年度 前期学校教育アンケート（保護者）の集計結果と考察について

初秋の候、保護者の皆様におかれましては、御健勝のことと拝察いたします。日頃から学校教育に深い御理解と御支援をいただいております保護者の皆様へ厚くお礼申し上げます。

さて、1学期末には、学校教育アンケートに御協力いただき、誠にありがとうございました。アンケート結果がまとまりましたのでお知らせいたします。

皆様からいただきました御意見や評価の結果について教職員全員で話し合い、分析をもとに2学期からの改善点を検討し、以下のような三つの重点指導事項を掲げて全教職員が一丸となって重点的に指導していきたいと考えています。保護者の皆様の御理解、御協力をよろしくお願いいたします。

## 1 【2学期以降の重点指導事項について】

①優しさとぬくもりのある子 &lt;こころをみがく&gt;

**自他のよさを知り、よりよく関わることのできる児童を育成します！**

- ・支持的風土の仲間づくり
- ・自他を思いやる心の育成
- ・心をつなぐ挨拶の習慣化

②健康で安全に生活する子 &lt;からだをみがく&gt;

**「命はひとつ」を合言葉に、自他の命を大切にできる児童を育てます！**

- ・地域と連携した安全教育
- ・健やかな体を育む教育の充実
- ・主体的・組織的な体力づくり

③自ら学び伸びゆく子 &lt;あたまをみがく&gt;

**「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、授業改善に努めます！**

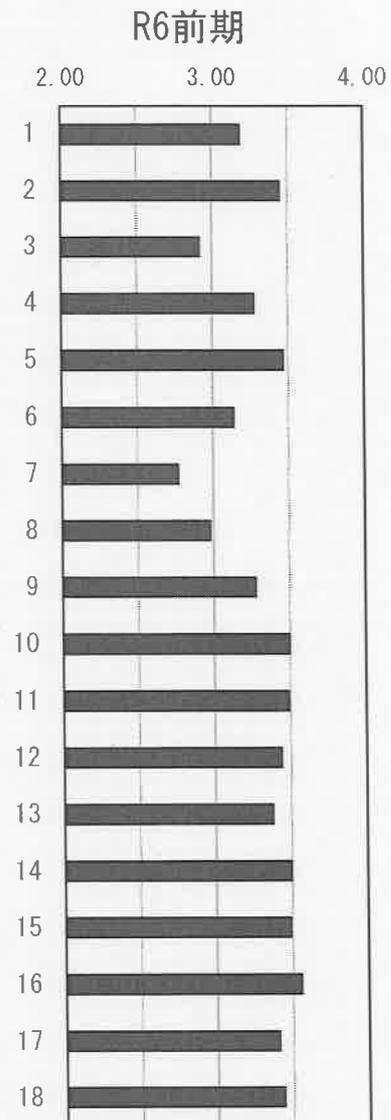
- ・学び合い、高めあう授業づくり
- ・確かな学力の定着と向上
- ・地域及び近隣4校との連携推進

## 2 【アンケート集計結果及び考察】

【保護者アンケート集計結果】 <前期学校教育アンケート (R6.7月実施)>

※アンケート回答 241/332 回収率 73%

	質問内容	R6 前期
1	自分から進んであいさつがよくできている。	3.19
2	友達にやさしくでき、思いやりのある子に育っている。	3.45
3	苦手なことにも粘り強く取り組んでいる。	2.92
4	遊びや運動を通して、進んで体力づくりに取り組んでいる。	3.28
5	学校のきまりや約束を守り、危険なことをしないようにしている。	3.47
6	早寝・早起き・朝ご飯等、基本的な生活習慣が身に付いている。	3.14
7	人の話をよく聞いて、進んで自分の考えを発表している。	2.77
8	学習したことや考えたことをノートなどにきちんと書いている。	2.98
9	宿題などの家庭学習の習慣が身に付いている。	3.28
10	楽しく分かりやすい授業になるように努めている。	3.50
11	授業や家庭学習でタブレット等を効果的に活用している。	3.49
12	お子さんの困っていること等に対して適切に対応してくれる。	3.44
13	いじめ等につながる問題の早期発見、解決に努めている。	3.38
14	子どもにとって楽しい学びの場となっている。	3.50
15	安心して子どもを通わせることができる学校である。	3.49
16	学校・学級便りやホームページなどで、いろいろな情報を発信し、保護者や地域と連携・協力しようとしている。	3.56
17	学校と協力しながら、あいさつ、言葉づかい等の基本的な生活習慣や学習習慣の定着に向けて、子どもの指導に努めている。	3.41
18	授業参観、学級懇談、PTA活動などに積極的に参加している。	3.44



### 【保護者アンケート：考察】

- 児童の生活の様子では、項目2「思いやりをもつ」、項目5「きまりを守る」の評価が高くなっていますが、昨年度に引き続き、項目3「粘り強く取り組む」の評価が低くなっています。好きなことや得意なことには積極的に取り組んでいます。苦手なこと等には消極的になってしまう傾向があるようです。今後の課題として、苦手なことに対しても意欲的に取り組むことができるよう声掛けや方策について検討し、実践していきます。
- 教職員の指導では、項目10「分かりやすい授業」、項目11「タブレットの効果的な活用」項目12「困り事への適切な対応」について、どれも評価が高くなっています。また、学校への印象について項目14「楽しい学びの場」、項目15「安心できる学校」、項目16「情報の発信」でも高い評価をいただいております。今のところ教育計画にも示している「家庭・地域から信頼される学校」として、その役割を果たすことができていると考えます。今後も児童の安全・安心を最優先に、一人一人に寄り添った指導や即時性のある情報発信に努め、学校に対しての信頼を更に得ることができるよう努めてまいります。
- 児童の学力や学習の姿では、項目7「進んで発表する」について、他の項目と比べて評価が低くなっています。自分の考えは持っている児童が多く見受けられますが、全体の場での発表となると、消極的になる児童が多くいるようです。今後は更に少人数でのグループ活動やICT機器等の有効活用等を取り入れ、人と関わり合うよさを実感させることで自分を高めていくことのできる集団づくりに努め、授業改善を図っていきます。一人一人が分かる喜び、共に学ぶ喜びを実感できる授業づくりに努めてまいります。

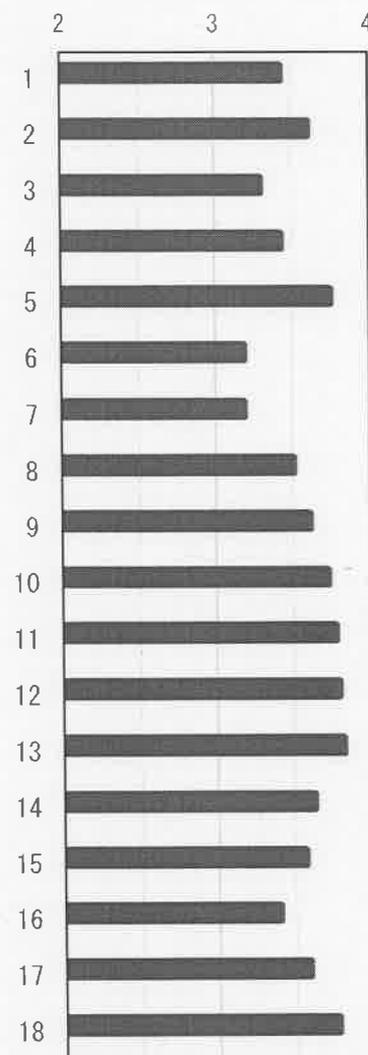
### 3 【児童アンケート集計結果及び考察】

【児童アンケート集計結果】 <前期学校教育アンケート (R6.7月実施)>

※アンケート回答 322/322 回収率 100%

R6前期

	質問内容	R6 前期
1	元気よくあいさつをしている。	3.43
2	友達にやさしくしている。	3.60
3	苦手なことも、あきらめずにがんばっている。	3.30
4	外で元気よく遊んだり、進んで運動したりしている。	3.43
5	学校のきまりや約束を守り、危険なことをしないようにしている。	3.75
6	早寝・早起き・朝ご飯に気を付けている。こまめに手洗いや消毒をしている。	3.18
7	授業中、話をよく聞き、進んで自分の考えを発表している。	3.18
8	授業中、学習したことや考えたことをノートなどにきちんと書いている。	3.50
9	宿題などの家庭学習を、毎日がんばっている。	3.61
10	楽しく分かりやすい授業をしている。	3.72
11	授業や家庭学習でタブレットを効果的に活用している。	3.77
12	困ったことなどを話すと、きちんと相談にのってくれる。	3.79
13	いじめなどの問題に真剣に取り組んでくれる。	3.81
14	学校では楽しく過ごせている。	3.62
15	学校にいるときは、安全で安心できる。	3.56
16	おうちの人と、学校でのことをよく話す。	3.39
17	あいさつや言葉づかいなどの大切さをおうちの人が教えてくれる。	3.58
18	おうちの方は、参観日や運動会などの行事のときに来てくれる。	3.77



#### 【児童アンケート：考察】

- 自分の状況を問う設問の項目2「友達に優しくしている」、項目5「学校のきまりや約束を守り、危険なことをしないようにしている」では、昨年度同様、評価が高くなっています。また、項目9「宿題などの家庭学習を、毎日がんばっている」の項目も評価が高くなっています。ご家庭でも子供たちの様子をしっかりと見てくださっている表れだと感じています。しかし、項目6「早寝・早起き・朝ご飯に気を付けている」、項目7「授業中、話をよく聞き、進んで自分の考えを発表している」では課題が見られます。夏休みも明け、「早寝・早起き・朝ご飯」を心掛け、生活習慣を整えていきたいと思えます。さらに、対話的な学習を目指して、自分の考えを伝えたり、友達の考えを聞いて考えを広げたり深めたりする活動を積極的に取り入れていきたいと考えています。
- 先生や学校について問う設問の項目11～15では、どの項目も高い評価を得ています。タブレットを使っての学習も多くなっています。子供たち一人一人が、上手に活用できるように更に指導してまいります。また、これからも子供たち一人一人の声に耳を傾けながら、しっかりと向き合う時間を確保していけるよう努めてまいります。子供たちが安心して生活できるような学校づくりをしていきたいと思えます。そのためにしっかりとルールを守ることを指導してまいります。
- 家でのことを問う設問の項目18「おうちの方は、参観日などの行事のときに来てくれる」では、3.7以上の高い数値になっています。2学期は、人権参観日や運動会、音楽会などを予定しております。子供たちの頑張る姿をぜひ見ていただけたらと思います。項目16「おうちの人と、学校でのことをよく話す」では比較的低い数値が低くなっています。今後もホームページ等で学校での活動を積極的に発信してまいります。また、Macメールでも文書の配付ができるようになりますので、そちらでもご覧ください。学校と家庭とがさらに連携を深め、子供たちの健やかな成長を見守っていただけると考えています。今後ともよろしくお願ひします。

#### 4 【保護者アンケート自由記述について】

皆様から貴重な御意見をいただきました。抜粋して掲載いたします。

※ ○…家庭からの御意見 ◆…学校としての考え方

- 重いタブレットを毎日持って行き、毎日持って帰るのは子どもの負担になるし、破損の機会も増えると思います。充電や盗難等の問題もあるため難しいとは思いますが、ご検討の程よろしくお願ひします。
- 置き勉強について、以前よりは進んでいるものの、まだまだ重たいと感じます。必要最低限で登校させてほしいです。
- ◆ 家庭学習で使用する予定のない教科書や教材を置いて帰ることを認めております。また、学期末には計画的に持ち帰らせたり、個別懇談の日に鉢植え等の重い荷物を保護者に持ち帰っていただくよう依頼したりと工夫しております。また、教室にはファイルケースを用いて、教材を保管する等の工夫も取り入れております。今後も子供たちの身体の健やかな発育のため、通学時の携行品の量や重さについて適切な配慮を行います。保護者の皆様も、不必要なものが混ざっていないか、ご確認いただけると助かります。タブレットの持ち帰りを希望されているご家庭につきましては、充電をしていただく必要がございますので、引き続きご協力の程よろしくお願ひいたします。
- タブレットの授業は、まだ平仮名も完璧に書けたり読めたりできるわけではないので不安な所がありました。
- タブレットドリルで習っていない漢字が宿題で出ており苦戦するので、宿題は復習メインにしてほしいです。
- ◆ ICTを効果的に活用し、学習活動を充実させておりますが、アナログとデジタルのベストミックスを大切に授業展開に努めてまいります。また、自主的な学習としてタブレットドリルを活用されているご家庭もあると思いますが、宿題として出す場合は、既習内容を中心にして取り扱うようにいたします。
- 水泳学習を民間施設で実施するようになり、天候にも左右されないし、施設のスタッフも指導を行ってくれているようで、良かったと思います。1年を通してやってくれてもいいのに、と思います。
- ◆ 多くの保護者の方々から、肯定的な意見をいただいております。来年度以降の実施については、教育委員会からの情報が入り次第お伝えいたします。
- 給食について、配膳が遅いときなどは食べる時間が足りないそうです。子どもに寄り添った対応をしてほしいです。
- ◆ 給食指導について、できるだけ摂食の時間を確保できるように努めています。食の好みや食べる量は個々によって違いがあることを理解した上で、子供たちが発達段階に応じて食生活に対する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けることができるよう継続して指導を続けてまいります。

- 集団下校で、炎天下の中多数の児童が待つ状態だったと聞きました。熱中症のリスクもある中、必要性の有無を再検討して欲しいです。
- ◆ 熱中症は、命にかかわる重要な案件です。丁寧な健康観察、気温・湿度などの環境条件に配慮した運動の実践、こまめな水分補給、木陰での適宜休憩等、2学期以降もあらゆる場面で熱中症事故防止対策に努めてまいります。集団下校の在り方も検討いたします。
  
- 今年の修学旅行の行程を見ると、移動に時間が割かれ子どもたちの体験学習の時間が少ないように思いました。限られた日程の大半を移動時間に費やすより、広島近郊でより多くの体験学習をされてはどうでしょうか。
- ◆ 修学旅行の選定委員会を開催し、慎重に決定いたします。修学旅行は、学習の一環として行われます。安全性や予算等も考慮し、総合的に判断させていただきます。ご了承ください。
  
- 平日の参観日には出席できないので、土日にも参観日を行っていただきたいです。
- 授業参観は午後からのほうが出席しやすい。できれば参観 day を設けて1日どの時間に行ってもいいような日があれば助かります。音楽や理科等の専科の授業も参観してみたいです。
- ◆ 2学期以降の参観日につきましては、他校の状況も鑑みながら持ち方を検討します。  
※ 9月の人権参観日は午後からを予定しております。
  
- 学習内容や技能が見に付きにくい児童への配慮について
- ◆ 学習内容が理解できていない児童への配慮が十分ではなかった授業があることを教えていただきました。「わかった。できた。」を子供たちに実感してもらえるよう、自分の思いや考えをもつ場面を設定し、個に応じた支援を適切に行います。また、課題がクリアできたかどうかで新たな活動に挑戦させることを判断するのではなく、子供の思いや願いを十分にくみ取りながら、どの子供にも公平・公正に活動を保証していきたいと思えます。
  
- 児童への指導（注意）の仕方について
- ◆ 「温かく教育愛に満ちた教師」を目標に、日々子供たちと関わっております。子供たちがよりよく生きるために、指導の一貫性を保ちつつ個に応じた配慮をしながら向き合っております。気になることがありましたら、いつでもご相談ください。
  
- 授業の組み立て方について
- ◆ 一斉授業と交流し考える学習（ペア学習、グループ学習、話し合い活動等）のバランスの良い授業展開をし、一人一人が分かる喜び、共に学ぶ喜びを実感できる授業を目指します。
  
- 友達の心配なことについて
- ◆ 早期解決に向けて、生徒指導主事や教育相談コーディネーター、学年主任、養護教諭等校内の教職員が連携・協働し組織的な対応をしております。気になることがありましたら、学級担任にご相談ください。

★ 学校からのお願い

登下校は徒歩または公共交通機関の利用をお願いしております。特別な事情がある場合は学校にご相談いただくことになっており、その場合は、敷地内（体育館前等）で乗車及び降車していただくようにしております。二番町通りや学校周辺の道路での送迎について、通行人（車）からの苦情や松山東警察署からの指導も学校に入っております。交通安全の観点から、やむを得ない場合は、近隣の有料駐車場等を適正に利用していただきますようお願いいたします。